

決算報告書

第 7 期

自 令和 7年 5月 1日

至 令和 8年 4月30日

株式会社あずま工房

茨城県坂東市弓田 2 3 3 8 番 1 号

貸 借 対 照 表

令和 8年 4月30日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 4,084,280】	【流 動 負 債】	【 12,069,296】
現 金 ・ 預 金	3,271,737	短 期 借 入 金	201,336
売 掛 金	199,100	未 払 金	247,179
仕 掛 品	579,233	未 払 法 人 税 等	82,000
前 払 金	34,210	前 受 金	1,890,000
【固 定 資 産】	【 2,839,555】	預 り 金	76,315
[有 形 固 定 資 産]	[2,839,555]	役 員 借 入 金	9,274,466
建 物	1,390,575	未 払 消 費 税 等	298,000
車 両 運 搬 具	3	負 債 合 計	12,069,296
工 具 器 具 備 品	774,283	純 資 産 の 部	
建 設 仮 勘 定	117,000	【株 主 資 本】	【 △5,145,461】
一 括 償 却 資 産	557,694	[資 本 金]	[3,000,000]
		[利 益 剰 余 金]	[△8,145,461]
		(その他利益剰余金)	(△8,145,461)
		繰 越 利 益 剰 余 金	△8,145,461
		純 資 産 合 計	△5,145,461
資 産 合 計	6,923,835	負 債 ・ 純 資 産 合 計	6,923,835

個 別 注 記 表

自 令和 7年 5月 1日

至 令和 8年 4月30日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

・・・個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法（但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）

(3) 外貨建て資産の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(4) 収益及び費用の計上

美術品または金属製品の製造委託に係る収益は、主に企画、製作、運搬、設置までを含めたサービスであり、顧客との業務委託契約に基づいて美術品または金属製品を引き渡す履行義務を負っています。当該履行義務は、美術品または金属製品を引き渡す時点において、顧客が当該美術品または金属製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しています。

美術品の展示に係る収益は、主に企画、製作、運搬、設置、展示、保守、撤去までを含めたサービスであり、顧客との業務委託契約に基づいて役務を提供する履行義務を負っています。当該業務委託契約は、展示期間の満了を以って履行義務が充足する取引であることから、展示期間が終了した時点で収益を認識しています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しています。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 3,855,696 円

4. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

普通株式（発行済株式）

当期末株式数（発行済普通株式） 300株

5. その他の注記

該当ありません。

別紙の通り報告致します。

令和 8年 6月18日

株式会社あずま工房

代表取締役

東 弘一郎

取締役

東 悦子